

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／国内／株式	
信 託 期 間	2017年1月27日(設定日)から 2025年9月12日(償還日)(当初 無期限)	
運 用 方 針	アドバンテージ日本株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、日本の金融取引所に上場する企業の内、財務情報および非財務情報(ESG：環境対応、社会責任、企業統治に関する情報を含む。)を総合的に勘案し、主として優位性のある企業を投資候補銘柄として選定し投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	アドバンテージ日本株式マザーファンドの受益証券
	アドバンテージ日本株式マザーファンド	日本の金融取引所に上場する、優位性のある企業もしくは関連企業によって発行された株式
組 入 制 限	ベビーファンド	アドバンテージ日本株式マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	アドバンテージ日本株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	決算日(年1回、原則として1月26日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合等には分配を行わないことがあります。	



アドバンテージ日本株式ファンド

追加型投信／国内／株式

償還運用報告書(全体版)

繰上償還

第9期(償還日：2025年9月12日)

作成対象期間：2025年1月28日～2025年9月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。
さて、「アドバンテージ日本株式ファンド」は、投資信託約款の規定に基づき2025年9月12日をもって繰上償還いたしました。
ここに、設定来の運用状況と償還内容についてご報告申し上げます。
受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、厚く御礼を申し上げます。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区内神田一丁目13番7号 四国ビルディング9階

< お問い合わせ先 >

【電話番号】 03-5259-7401

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

【ホームページ】 www.capital-am.co.jp

◆ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		
(設 定 日) 2017年 1 月27日	円 10,000	円 —	% —	2,208.54	% —	% —	百万円 230
1 期 2018年 1 月26日	12,818	0	28.2	2,735.78	23.9	93.0	722
2 期 2019年 1 月28日	10,727	0	△ 16.3	2,314.51	△ 15.4	98.6	607
3 期 2020年 1 月27日	12,757	0	18.9	2,597.26	12.2	97.6	398
4 期 2021年 1 月26日	14,744	0	15.6	2,887.62	11.2	97.7	280
5 期 2022年 1 月26日	13,773	0	△ 6.6	3,018.96	4.5	91.4	1,879
6 期 2023年 1 月26日	14,560	100	6.4	3,243.37	7.4	97.4	778
7 期 2024年 1 月26日	19,256	0	32.3	4,198.26	29.4	98.2	484
8 期 2025年 1 月27日	22,999	0	19.4	4,745.03	13.0	94.1	481
(償 還 日) 2025年 9 月12日	(償還価額) 27,054.08		17.6	5,512.77	16.2	—	365

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しています。

(注 3) 基準価額は 1 万口当たり。(基準価額の全てに共通)

(注 4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しています。

(注 5) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の関連市場の動向を説明する指数として記載しているものです。

◆ 当期中の基準価額と市況等の推移

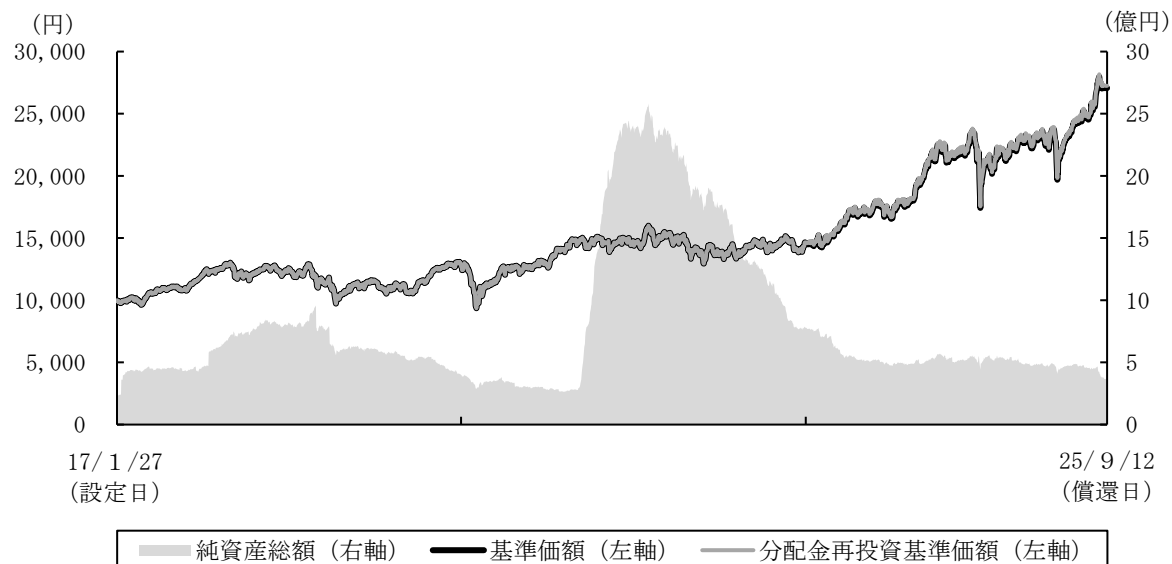
年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組入比率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2025年 1 月27日	円 22,999	% —	4,745.03	% —	% 94.1
1 月末	23,347	1.5	4,797.95	1.1	93.6
2 月末	22,419	△ 2.5	4,616.34	△ 2.7	93.6
3 月末	22,774	△ 1.0	4,626.52	△ 2.5	94.2
4 月末	22,783	△ 0.9	4,641.96	△ 2.2	96.8
5 月末	24,292	5.6	4,878.83	2.8	98.1
6 月末	25,221	9.7	4,974.53	4.8	97.2
7 月末	25,703	11.8	5,132.22	8.2	97.2
8 月末	27,066	17.7	5,363.98	13.0	—
(償 還 日) 2025年 9 月12日	(償還価額) 27,054.08	17.6	5,512.77	16.2	—

(注 1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注 2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しています。

◆ 運用経過の説明 ◆

● 基準価額の推移 (2017年1月27日(設定日)～2025年9月12日(償還日))



設 定 日 : 10,000 円

償 還 時 : 27,054 円 08 銭 (既払分配金合計 100 円)

騰 落 率 : 172.4 % (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

● 基準価額の主な変動要因 (2017年1月27日(設定日)～2025年9月12日(償還日))

償還価額は27,054.08円と設定日から17,154.08円(既払分配金合計100円を含む)の増加となり、騰落率は分配金再投資ベースで設定日対比172.4%のプラスとなりました。

償還価額の主な変動要因は、国内株式市場が堅調に推移したことに加えて、銘柄選択効果が奏功し、参考指数である東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の騰落率149.6%を上回るパフォーマンスとなりました。

● 投資環境（2017年1月27日（設定日）～2025年9月12日（償還日））

参考指数の東証株価指数(TOPIX) (配当込み)は当ファンドの設定日時時点で2,208.54ポイント、償還日では5,512.77ポイントと149.6%の上昇となりました。

設定日から2018年初までは世界経済の景気拡大と日銀による金融緩和継続から、企業業績の拡大期待から安定した上昇トレンドとなりました。

2018年は米中貿易摩擦問題が激化し、世界経済の先行き不透明感が急速に高まったことや、同年12月に米連邦準備制度理事会(FRB)が世界経済の先行き不透明感を指摘しながら利上げ継続のスタンスを示したことなどから株式市場は下落となりましたが、2019年に入ってFRBが金融緩和へ転換したことや米中通商交渉の進展などにより徐々に株式市場は上昇に転じました。

2020年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスのパンデミック(コロナショック)が生じると、世界経済の活動停止懸念から、国内株式市場は短期で歴史的な急落を記録しました。しかし、米国をはじめとする各国の中央銀行や政府が積極的な金融・財政出動を行ったことから、市場に大量の資金が供給されると、株式市場は即座に値を戻し上昇基調へと転じました。

その後、2021年3月頃から2023年3月頃までは国内株式市場は概ねボックス圏での推移となりました。これは、新型コロナウイルスに対するワクチン接種の遅れから度重なる「緊急事態宣言」により、日本の経済再開(リオープン)が欧米諸国に比べて遅れていたことや、中国における不動産バブル崩壊・景気悪化懸念などが株価の上値を抑制したためです。一方で、2022年以降は世界的なインフレに伴うFRBなどの急速な金融引き締めが市場の重しとなりましたが、製造業中心に日本企業の業績回復が継続していたことや、日米の金利差拡大に伴う歴史的な円安が輸出企業の業績を押し上げたことが株価を下支えしました。

2023年3月、東京証券取引所が「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を公表すると、企業による株主還元の強化、中長期的な経営戦略の開示に対する期待の高まりなどにより、出遅れ感の強かった日本株への資金流入が加速しました。また、米著名投資家による日本の商社株の持ち株比率引き上げや新型コロナウイルス感染症が「5類」に分類され、日本の社会経済活動の正常化などの好材料が相次ぎ、力強い上昇局面へととなりました。

2024年8月に日銀の利上げ決定と追加利上げへの警戒感、米国の景気後退懸念から、また、2025年4月には米国の相互関税の発表と中国の報復措置の発表を受け世界経済の先行き懸念からそれぞれ急落となりましたが、いずれも短期間で下落幅を取り戻し堅調推移となりました。償還日にかけては史上最高値を更新する力強い展開となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオ（2017年1月27日（設定日）～2025年9月12日（償還日））

<ベビーファンド>

アドバンテージ日本株式マザーファンドの組入れは高位を維持しました。

<アドバンテージ日本株式マザーファンド>

企業の財務情報・非財務情報を総合的に勘案し、主として「優位性」のある企業に投資しました。

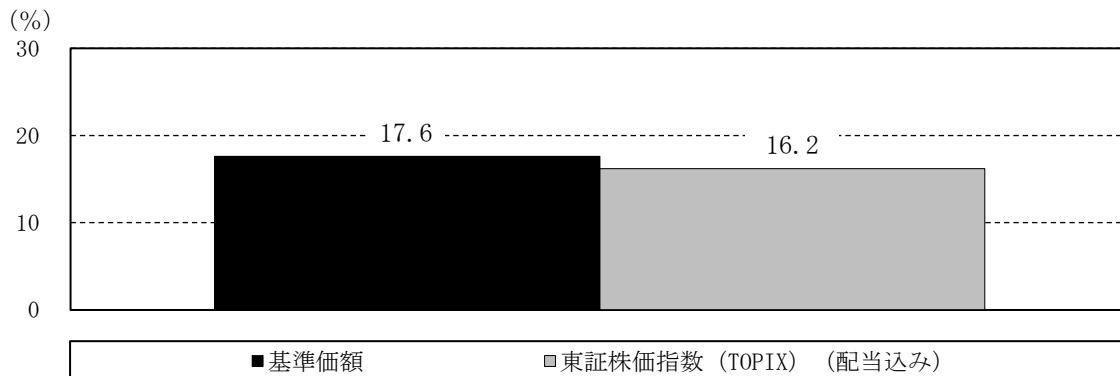
当ファンドのパフォーマンスは172.4%の上昇となり、参考指数を上回るパフォーマンスとなりました。

アドバンテージ日本株式ファンドは、2025年8月6日時点の受益者の皆さまを対象に、書面決議を行いました結果、議決権を行使することができる受益者の皆さまの議決権の3分の2以上にあたる賛成により、繰上償還が可決されました。2025年9月12日をもって信託を終了（繰上償還）することになりましたので、保有している有価証券をすべて売却しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比



（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注2）当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の関連市場の動向を説明する指数として記載しているものです。

● 分配金

信託期間中における 1 万口当たりの分配金は、第 6 期 100 円 (税込み) となりました。

その他の期につきましては、分配原資、基準価額等を勘案し、収益分配は見送らせていただきました。

◆ 当期中の 1 万口 (元本 10,000 円) 当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	226 円	0.934%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率です。 なお、期中の平均基準価額は 24,173 円です。
（投 信 会 社）	（ 100）	（ 0.412）	・ 委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	（ 116）	（ 0.481）	・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価
（受 託 会 社）	（ 10）	（ 0.041）	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	25	0.105	(b) 売買委託手数料は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。 売買委託手数料とは、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
（株 式）	（ 25）	（ 0.105）	
(c) そ の 他 費 用	60	0.248	(c) その他費用は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
（監 査 費 用）	（ 11）	（ 0.047）	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	（ 49）	（ 0.201）	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用（目論見書・届出書および報告書の作成、交付、印刷に係る費用等）
合 計	311	1.287	

(注 1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

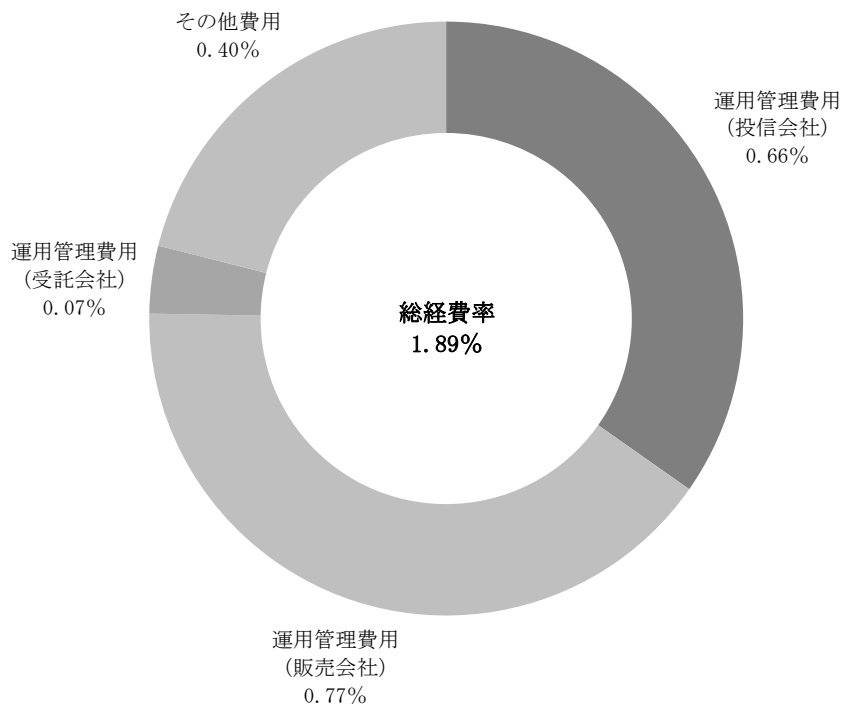
(注 2) 「比率」欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

(注 3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年1月28日から2025年9月12日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アドバンテージ日本株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 175,007	千円 560,262

（注）単位未満は切捨て。

◆ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2025年1月28日から2025年9月12日まで）

項 目	当 期
	アドバンテージ日本株式マザーファンド
(a)期 中 の 株 式 売 買 金 額	881,291千円
(b)期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	452,465千円
(c)売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.94

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

◆ 利害関係人との取引状況等（2025年1月28日から2025年9月12日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細（2025年9月12日現在）

組入有価証券はありません。

◆ 投資信託財産の構成（2025年9月12日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 366,851	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	366,851	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

◆ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2025 年 9 月 12 日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	366,851,435 円
コー ル ・ ロ ー ン 等	366,837,367
未 収 利 息	14,068
(B) 負 債	943,567
未 払 信 託 報 酬	791,439
そ の 他 未 払 費 用	152,128
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	365,907,868
元 本	135,250,515
償 還 差 損 益 金	230,657,353
(D) 受 益 権 総 口 数	135,250,515 口
1 万口当たり償還価額 (C／D)	27,054 円 08 銭

<注記事項>

期首元本額	209,249,845 円
期中追加設定元本額	20,670,812 円
期中一部解約元本額	94,670,142 円

◆ 損益の状況

当期：自 2025 年 1 月 28 日 至 2025 年 9 月 12 日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	34,562 円
受 取 利 息	34,562
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	60,235,357
売 買 益	81,460,022
売 買 損	△21,224,665
(C) 信 託 報 酬 等	△5,448,457
(D) 当期損益金 (A＋B＋C)	54,821,462
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	78,966,659
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	96,869,232
(配 当 等 相 当 額)	(79,211,176)
(売 買 損 益 相 当 額)	(17,658,056)
(G) 合 計 (D＋E＋F)	230,657,353
償 還 差 損 益 金 (G)	230,657,353

(注 1) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 2) (F) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

◆ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年 1 月 27 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年 9 月 12 日		資産総額	366,851,435円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	943,567円
受益権口数	230,214,975口	135,250,515口	△94,964,460口	純資産総額	365,907,868円
				受益権口数	135,250,515口
元本額	230,214,975円	135,250,515円	△94,964,460円	1 万口当たり 償還金	27,054円08銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金額	分配率
第 1 期	563,398,946円	722,183,084円	12,818円	0円	0.00%
第 2 期	566,015,428円	607,142,204円	10,727円	0円	0.00%
第 3 期	312,456,077円	398,606,030円	12,757円	0円	0.00%
第 4 期	190,165,807円	280,383,923円	14,744円	0円	0.00%
第 5 期	1,364,687,459円	1,879,617,734円	13,773円	0円	0.00%
第 6 期	535,004,168円	778,961,531円	14,560円	100円	1.00%
第 7 期	251,747,673円	484,777,450円	19,256円	0円	0.00%
第 8 期	209,249,845円	481,262,333円	22,999円	0円	0.00%

◆ 償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税引前）	27,054円08銭
-----------------	------------

◆ お知らせ ◆

<約款変更について>

投資信託及び投資法人に関する法律の改正に伴い、運用状況に係る情報の提供等について、所要の変更を行いました。

(適用日：2025年4月1日)

◆ ごあいさつ ◆

当ファンドは2025年9月12日をもって繰上償還を迎えました。

これまでの受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚く御礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

アドバンテージ日本株式マザーファンド

償還運用報告書

繰上償還

第9期（償還日：2025年9月11日）
（作成対象期間：2025年1月28日～2025年9月11日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	2017年1月27日（設定日）から2025年9月11日（償還日）（当初 無期限）
運 用 方 針	日本の株式に投資し中長期的に信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 な 運 用 対 象	日本の金融取引所に上場する、優位性のある企業もしくは関連企業によって発行された株式及び株式関連証券を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	株式への投資割合は、制限を設けません。

◆ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組入比率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		
(設 定 日) 2017年 1 月 27 日	円 10,000	% —	2,208.54	% —	% —	百万円 230
1 期 2018年 1 月 26 日	13,135	31.4	2,735.78	23.9	96.8	693
2 期 2019年 1 月 28 日	11,212	△14.6	2,314.51	△15.4	99.8	600
3 期 2020年 1 月 27 日	13,580	21.1	2,597.26	12.2	99.7	390
4 期 2021年 1 月 26 日	16,021	18.0	2,887.62	11.2	99.8	274
5 期 2022年 1 月 26 日	15,260	△ 4.8	3,018.96	4.5	91.9	1,869
6 期 2023年 1 月 26 日	16,540	8.4	3,243.37	7.4	99.3	778
7 期 2024年 1 月 26 日	22,355	35.2	4,198.26	29.4	98.8	481
8 期 2025年 1 月 27 日	27,268	22.0	4,745.03	13.0	94.9	477
(償 還 日) 2025年 9 月 11 日	(償還価額) 32,554.21	19.4	5,490.58	15.7	—	354

(注 1) 基準価額は 1 万口当たり。(基準価額の全てに共通)

(注 2) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しています。

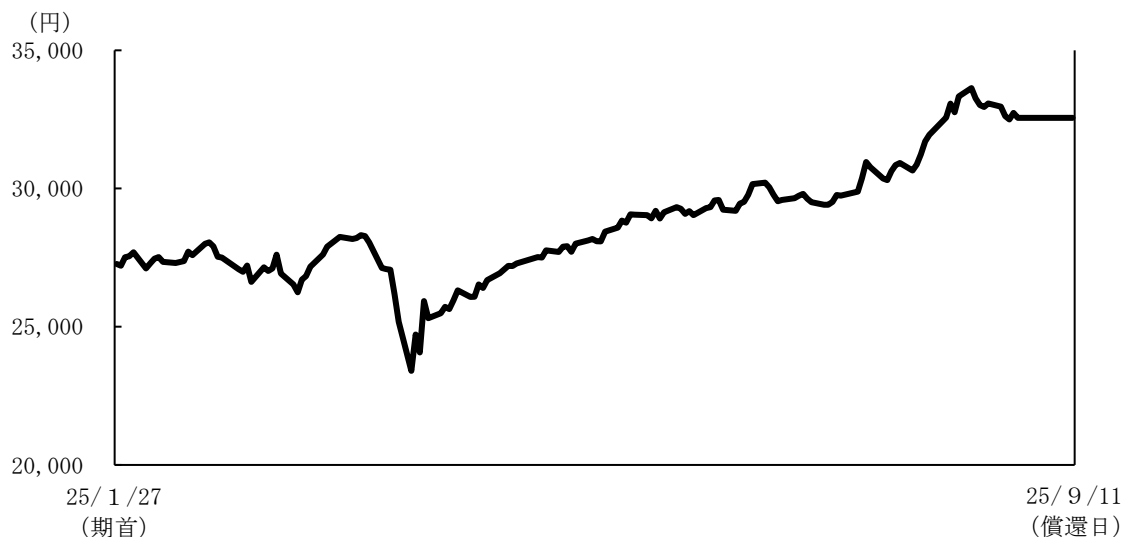
(注 3) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の関連市場の動向を説明する指数として記載しているものです。

◆ 当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組入比率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2025年 1 月27日	円	%		%	%
	27,268	—	4,745.03	—	94.9
1 月末	27,693	1.6	4,797.95	1.1	95.2
2 月末	26,623	△ 2.4	4,616.34	△ 2.7	95.5
3 月末	27,126	△ 0.5	4,626.52	△ 2.5	94.8
4 月末	27,199	△ 0.3	4,641.96	△ 2.2	97.6
5 月末	29,053	6.5	4,878.83	2.8	98.3
6 月末	30,211	10.8	4,974.53	4.8	97.5
7 月末	30,846	13.1	5,132.22	8.2	97.7
8 月末	32,550	19.4	5,363.98	13.0	—
(償 還 日) 2025年 9 月11日	(償還価額) 32,554.21	19.4	5,490.58	15.7	—

(注) 騰落率は期首比です。

◆ 基準価額の推移 (2025年1月28日から2025年9月11日まで)



◆ 1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	31円 (31)
合 計	31

(注) 費用項目の概要及び注記については、6頁の費用明細をご参照ください。

◆ 期中の売買及び取引の状況 (2025年1月28日から2025年9月11日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株 57.4 (5.9)	千円 175,093 (—)	千株 247.0	千円 706,197

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

◆ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2025年1月28日から2025年9月11日まで）

項 目	当 期
(a)期 中 の 株 式 売 買 金 額	881,291千円
(b)期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	452,465千円
(c)売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.94

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 主要な売買銘柄（2025年1月28日から2025年9月11日まで）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
東京エレクトロン	0.4	10,799	26,998	三菱重工業	9.4	30,766	3,272
TOYO TIRE	3.2	8,268	2,583	三菱UFJフィナンシャル・グループ	12.7	26,445	2,082
コスモス薬品	1.0	8,071	8,071	ソニーグループ	5.5	21,639	3,934
サンエー	2.3	6,897	2,998	フジクラ	2.7	21,548	7,981
楽天銀行	1.2	6,838	5,698	アシックス	5.3	20,271	3,824
東日本旅客鉄道	2.2	6,694	3,042	任天堂	1.5	20,021	13,347
共立メンテナンス	2.1	6,212	2,958	日立製作所	5.0	19,899	3,979
花王	0.9	5,882	6,535	良品計画	4.1	18,853	4,598
みずほフィナンシャルグループ	1.5	5,713	3,809	FOOD & LIFE COMPANIES	2.3	18,291	7,952
本田技研工業	3.0	4,952	1,650	三井住友フィナンシャルグループ	4.5	17,428	3,872

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) 株数および平均単価は、分割、株式併合、株式転換・合併等による増減分を含んでおりません。

◆ 利害関係人との取引状況等（2025年1月28日から2025年9月11日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細（2025年9月11日現在）

組入有価証券はありません。

◆ 投資信託財産の構成 (2025 年 9 月 11 日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	354,362	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	354,362	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

◆ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2025 年 9 月 11 日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	354,362,416 円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	354,359,019
未 収 利 息	3,397
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	354,362,416
元 本	108,853,012
償 還 差 損 益 金	245,509,404
(D) 受 益 権 総 口 数	108,853,012 口
1 万口当たり償還価額 (C / D)	32,554 円 21 銭

<注記事項>

- (1) 期首元本額 175,007,871 円
 期中追加設定元本額 — 円
 期中一部解約元本額 66,154,859 円
 (2) 期末における元本の内訳
 アドバンテージ日本株式ファンド 108,853,012 円

◆ 損益の状況

当期：自 2025 年 1 月 28 日 至 2025 年 9 月 11 日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,867,210 円
受 取 配 当 金	4,804,575
受 取 利 息	62,603
そ の 他 収 益 金	32
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	78,189,804
売 買 益	109,011,969
売 買 損	△30,822,165
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	83,057,014
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	302,197,531
(E) 解 約 差 損 益 金	△139,745,141
(F) 合 計 (C + D + E)	245,509,404
償 還 差 損 益 金 (F)	245,509,404

(注) (E) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

◆ 償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税引前）	32,554円21銭
-----------------	------------

◆ お知らせ ◆

<約款変更について>

投資信託及び投資法人に関する法律の改正に伴い、運用状況に係る情報の提供について、所要の変更を行いました。

（適用日：2025年4月1日）